

第5章 患者推計

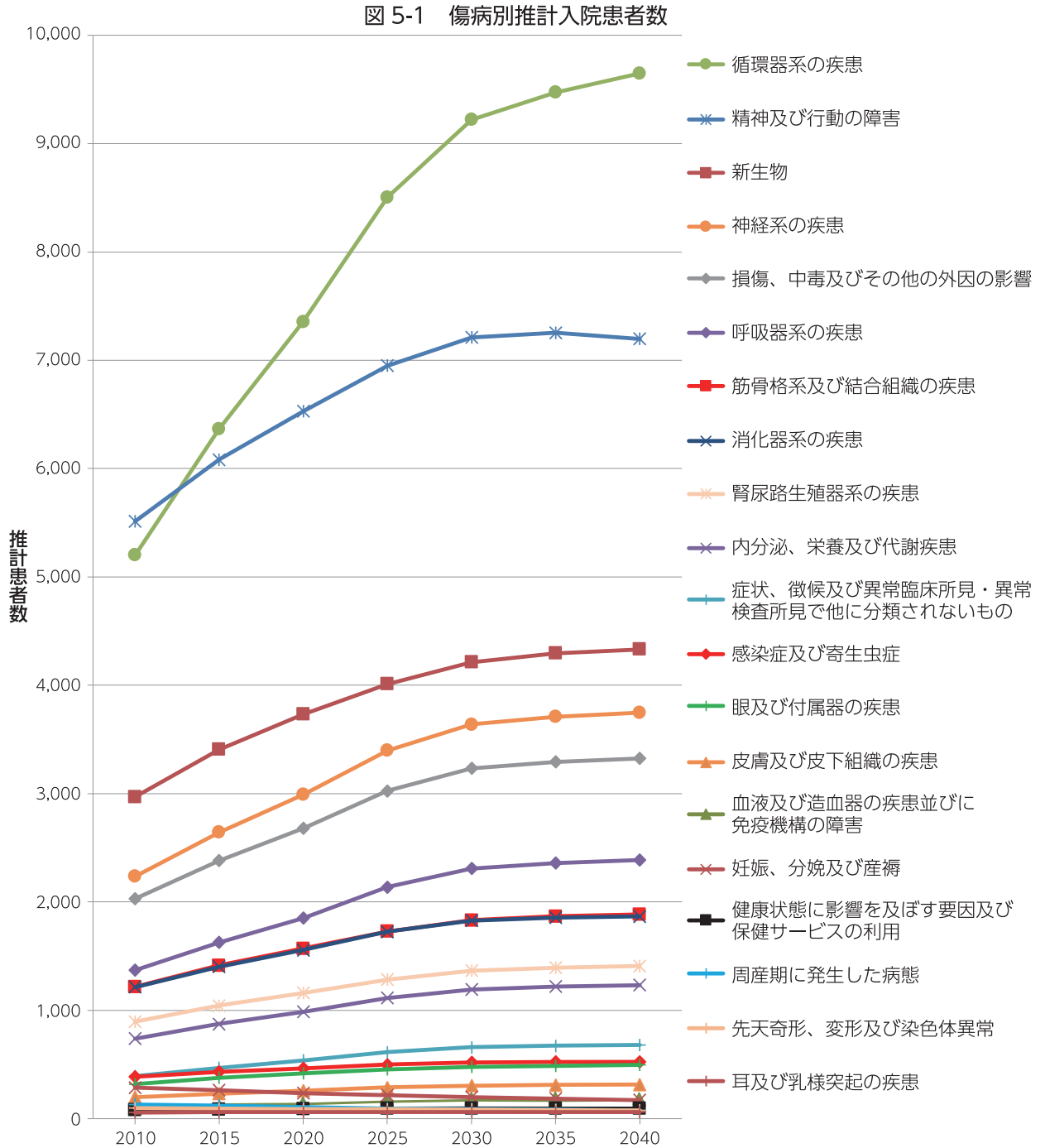
第5章 患者推計

本章では、札幌市における2010年から2040年までの入院及び外来患者数のAJAPA⁷³による推計値を示す。

1 入院患者推計

(1) 傷病分類別

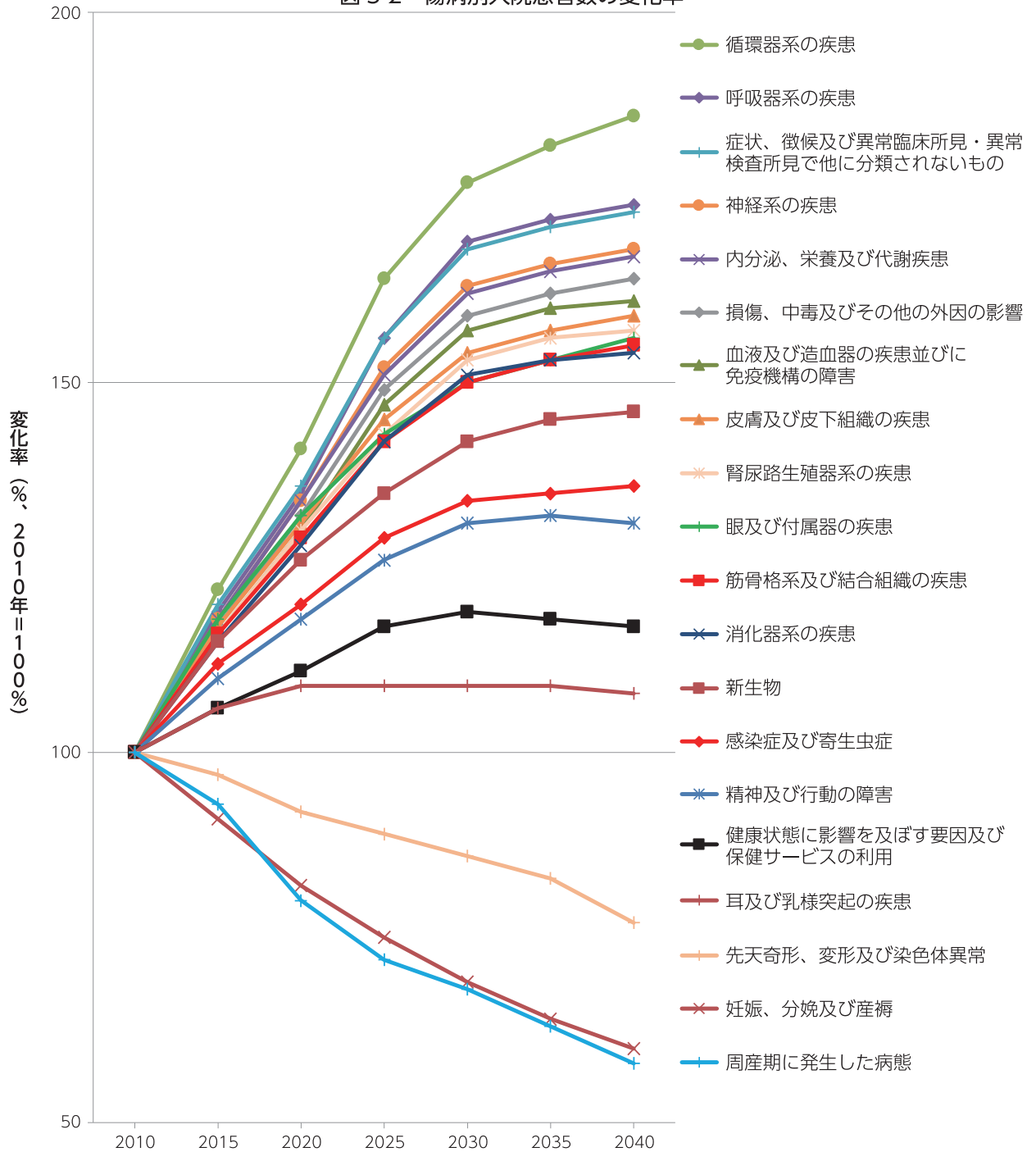
2040年における傷病分類別の入院患者数の推計では、多い順から「循環器系の疾患」、「精神及び行動の障害」、「新生物」、「神経系の疾患」、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」となっている。



73 AJAPAの概要は巻末資料「1 (3) 地域別人口変化分析ツール(AJAPA4.1)」に記載

また、2010年から2040年にかけての傷病分類別の入院患者数の変化率を見ると、「循環器系の疾患」、「呼吸器系の疾患」、「神経系の疾患」が増加している一方、「周産期に発生した病態」、「妊娠、分娩及び産褥」、「先天奇形、変形及び染色体異常」は減少している。

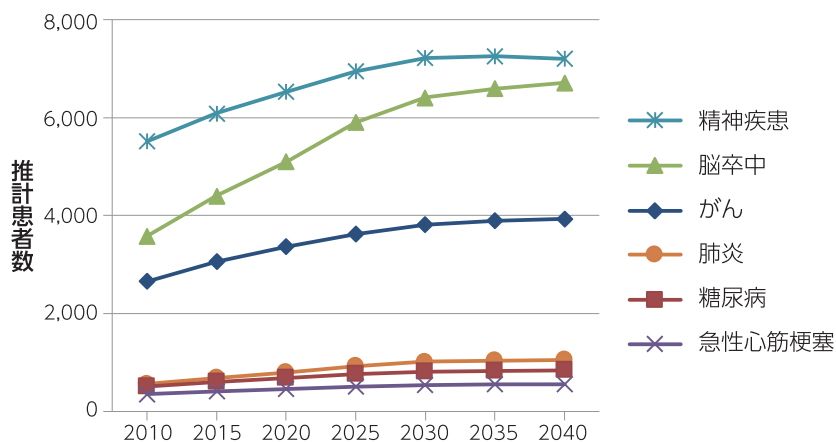
図 5-2 傷病別入院患者数の変化率



(2) 主要な疾病

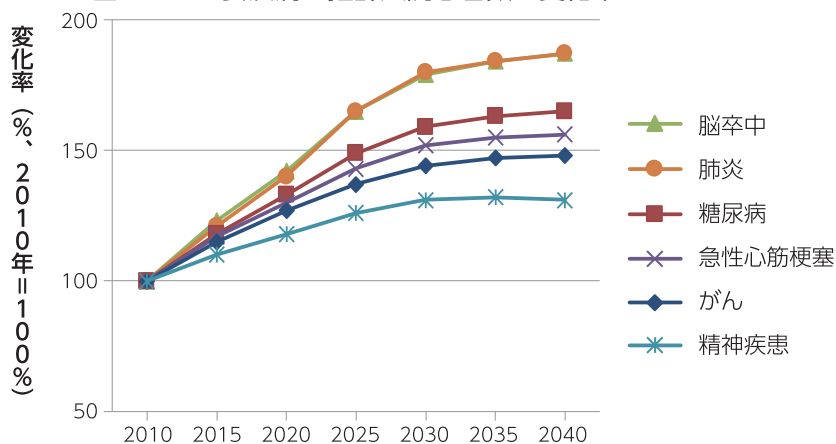
5疾病（がん、脳卒中⁷⁴、急性心筋梗塞⁷⁵、糖尿病、精神疾患⁷⁶）及び肺炎の入院患者推計は以下のとおり。

図 5-3 主要疾病の推計入院患者数



また、2010年から2040年にかけての主要な疾病の入院患者数の変化率は以下のとおり。

図 5-4 主要疾病の推計入院患者数の変化率

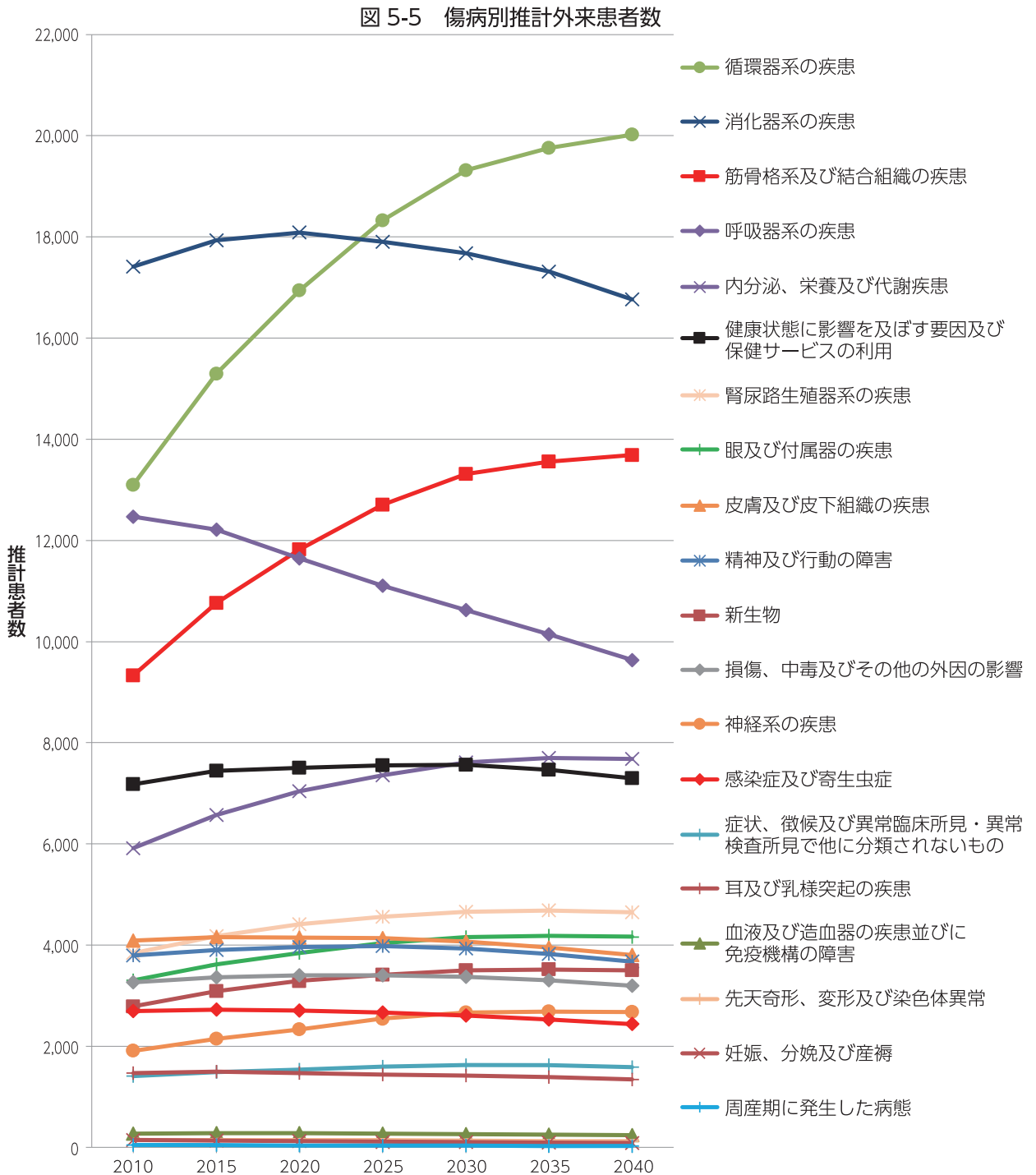


74 ここでは「脳血管疾患」をいう。
 75 ここでは「虚血性心疾患」をいう。
 76 ここでは「精神及び行動の障害」をいう。

2 外来患者推計

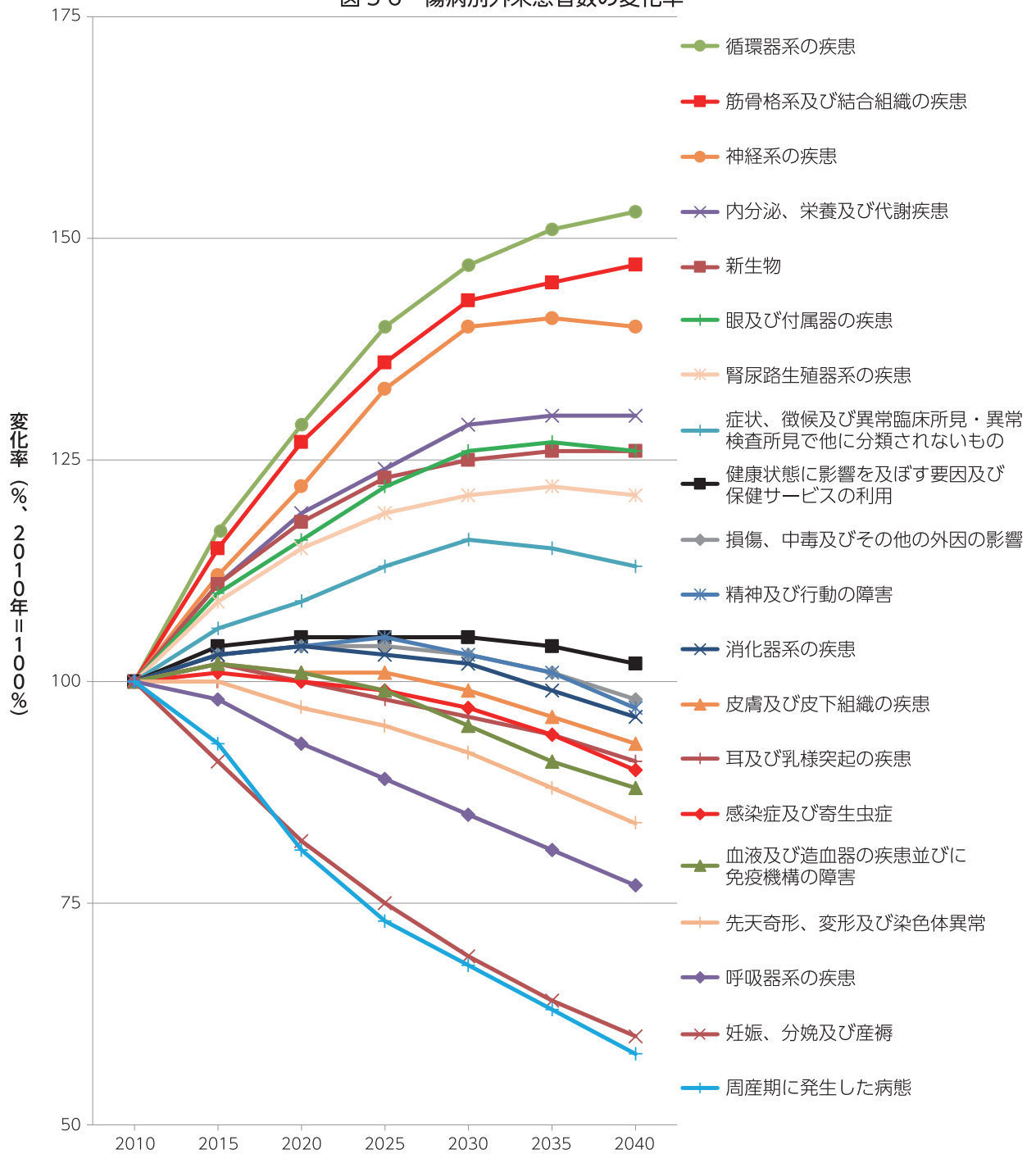
(1) 傷病分類別

2040年における外来患者数の推計では、多い順から、「循環器系の疾患」、「消化器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」、「呼吸器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」となっている。



また、2010年から2040年にかけての傷病分類別の外来患者数の変化率を見ると、「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」、「神経系の疾患」が増加している一方、「周産期に発生した病態」、「妊娠、分娩及び産褥」、「呼吸器系の疾患」は減少している。

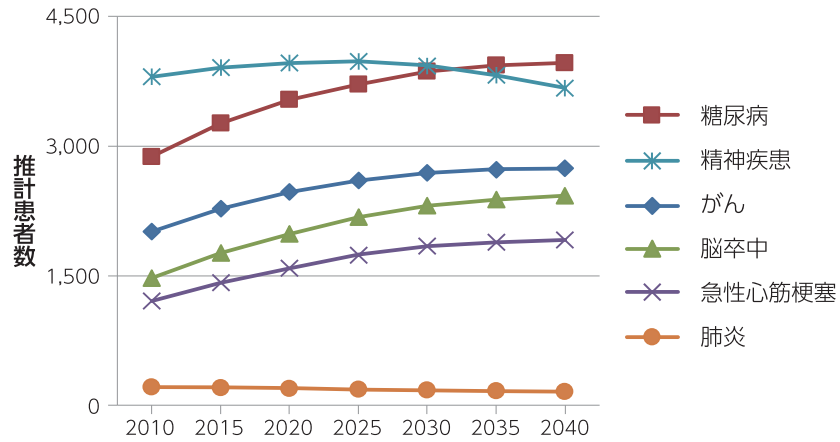
図 5-6 傷病別外来患者数の変化率



(2) 主要な疾病

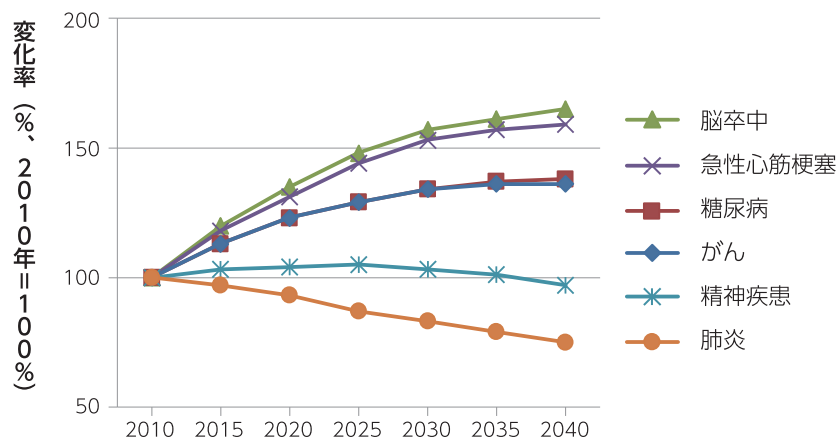
5疾病（がん、脳卒中⁷⁷、急性心筋梗塞⁷⁸、糖尿病、精神疾患⁷⁹）及び肺炎の外来患者推計は以下のとおり。

図 5-7 主要疾病の推計外来患者数



また、2010年から2040年にかけての主要な疾病の外来患者数の変化率は以下のとおり。

図 5-8 主要疾病の推計外来患者数の変化率



77 ここでは「脳血管疾患」をいう。
 78 ここでは「虚血性心疾患」をいう。
 79 ここでは「精神及び行動の障害」をいう。